

miratap

吹抜け手すり

スケルトレール

組立設置説明書 16-KSA01S-02

設置前に、この組立設置説明書と商品同梱の各説明書をよくお読みのうえ、正しく設置してください。
本体や機器に付属の取扱説明書は、設置完了後にお客様にお渡しください。

●安全上のご注意

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害、物損）に結びつくおそれがあります。必ずお守りください。

禁止 **実行** **注意**
お守りいただく内容を上の記号で区分し、説明しています。



警告

「死亡または重傷を負うおそれがある」内容



分解・改造はしないでください。
思わぬ事故の原因になることがあります。



手すりを設置する際は水平・垂直のレベルを出してから施工を行ってください。
最終仕上りが悪くなり、安全性にも影響します。



手すりの据付は、固定する床面・壁面の下地位置や強度が十分であることを確認して説明書通り正しく行ってください。
本体が脱落して事故につながります。



注意

「障害を負うことや物的損害が発生するおそれがある」内容



本商品は屋内仕様です。屋外での使用はしないでください。
重大な事故につながる原因となります。



施工完了後、がたつきやゆるみのないことを必ず確認してください。
落下しケガをするおそれがあります。



手すり以外の用途に使用しないでください。
重大な事故につながる原因となります。

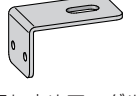
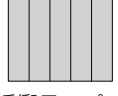


施工時には必ず作業用手袋を着用してください。
ケガをするおそれがあります。



必ず2人以上で作業を行ってください。
商品の転倒などにより、ケガをするおそれがあります。

■ 同梱部品

 皿木ネジ φ 5.8 × 63	 トラスタッピングネジ M4 × 35	 化粧ボルトナット M6	 化粧ボルト M6 × 8	 なベテクスネジ φ 4 × 16 (ガラス縦枠タイプのみ)
 振れ止めアングル	 緩衝テープ A	 緩衝テープ B		

	横桟タイプ							
	両壁付				片壁付			
	1スパン	2スパン	3スパン	4スパン	1スパン	2スパン	3スパン	4スパン
皿木ネジφ 5.8 × 63	8	12	16	20	10	14	18	22
化粧ボルトナット M6	6	9	12	15	6	9	12	15
トラスタッピングネジ M4 × 35	4				2			
化粧ボルト M6 × 8	2				1			
振れ止めアングル	2				1			
緩衝テープ A	1				1			
緩衝テープ B	1				1			

	ガラス縦枠タイプ							
	両壁付				片壁付			
	1スパン	2スパン	3スパン	4スパン	1スパン	2スパン	3スパン	4スパン
皿木ネジφ 5.8 × 63	8	12	16	20	10	14	18	22
化粧ボルトナット M6	4	6	8	10	4	6	8	10
なベテクスネジφ 4 × 16	2	3	4	5	2	3	4	5
トラスタッピングネジ M4 × 35	4				2			
化粧ボルト M6 × 8	2				1			
振れ止めアングル	2				1			
緩衝テープ A	1				1			
緩衝テープ B	1				1			

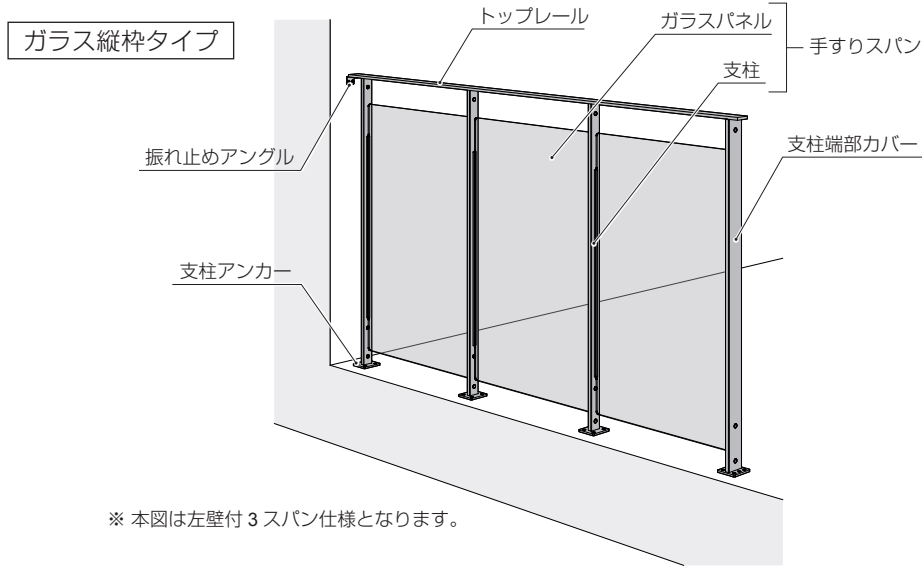
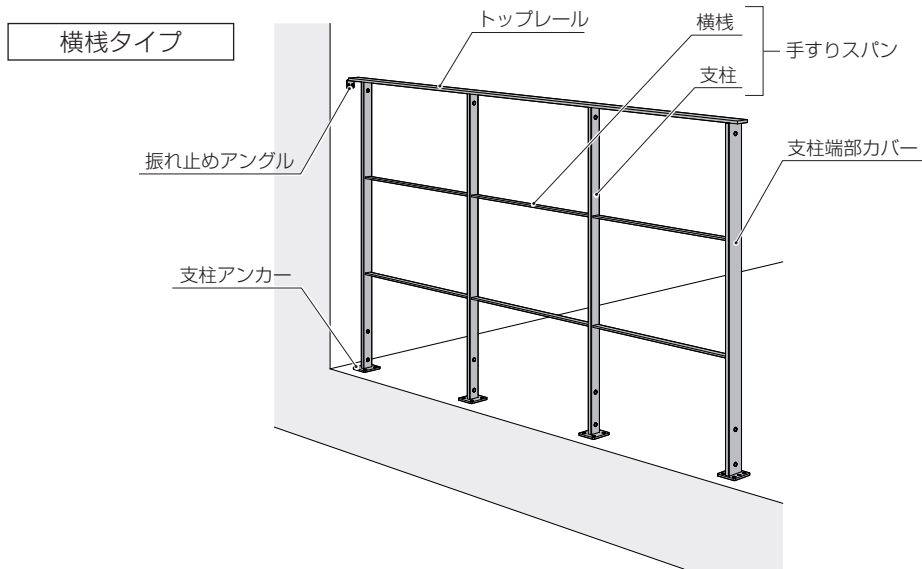
その他、ラチェットドライバー、プラスビット、T-27 ビット 2 種、タッチアップ材：各 1 個

■ 使用工具

- 電動ドライバー（L 型アダプターがあると施工がしやすい）
- キリφ 3.2
- 水平器

1 各部の名称・部材一覧

◎スケルトレール



2 設置前の注意・確認

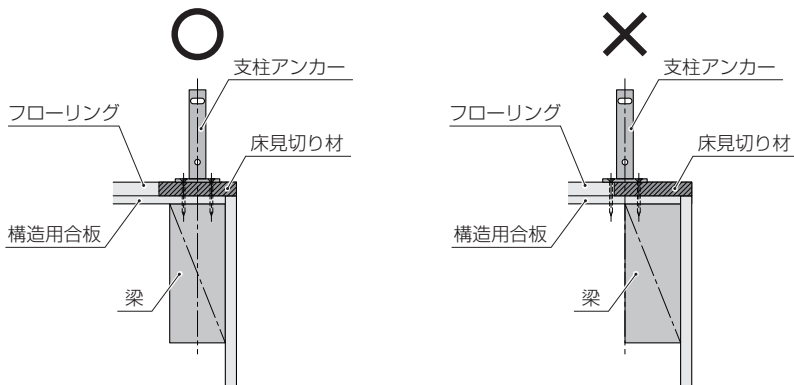
《設置前のご注意》

- 重量のある商品や荷姿の大きな商品があるため、受け取りの準備をお願い致します。
また、商品の品質確保のため、搬入は必ず 2 人以上で手運びにて行ってください。
※ 車上渡しとなります。
- 本商品は屋内用です。
- 商品の搬入経路を確保してください。
- 商品を開梱して、外観に傷や歪みがないことを確認してください。
※ 設置後の損傷は保証対象外となります。
- 引渡し完了まで、養生材などで商品を養生してください。
※ 養生テープは商品に直接貼らないでください。
- 商品の保管は室内にて行ってください。

《設置前の確認》

設置位置が図面どおりか、以下の項目を確認してください。

- 設置場所の間口寸法・床の水平・壁の垂直・コーナー部の直角度
※ 水平・垂直・角度などの精度がでていないと仕上がりが悪くなり使用時の安全性にも影響します。
- 床固定位置に構造用合板と建築梁（105mm 角以上）、壁固定位置に t24 以上の取付下地が入っていることを確認してください。
- 壁固定位置は硬質石膏ボードが貼付けされていることを確認してください。
※ 硬質ではない石膏ボードは強度不足のため不可。
- 床固定部は見切り材、壁固定位置は造作材などと干渉しないことを確認してください。
※ 床固定位置は支柱アンカーが見切り材とフローリングをまたぐと、がたつく恐れがあります。またがないように設置してください。

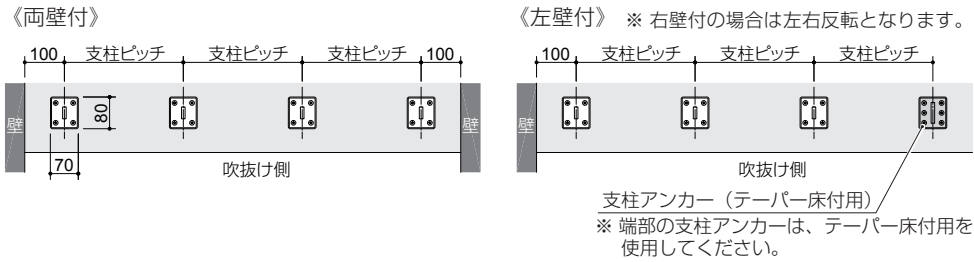


3 設置手順

1. 支柱アンカーの取付け

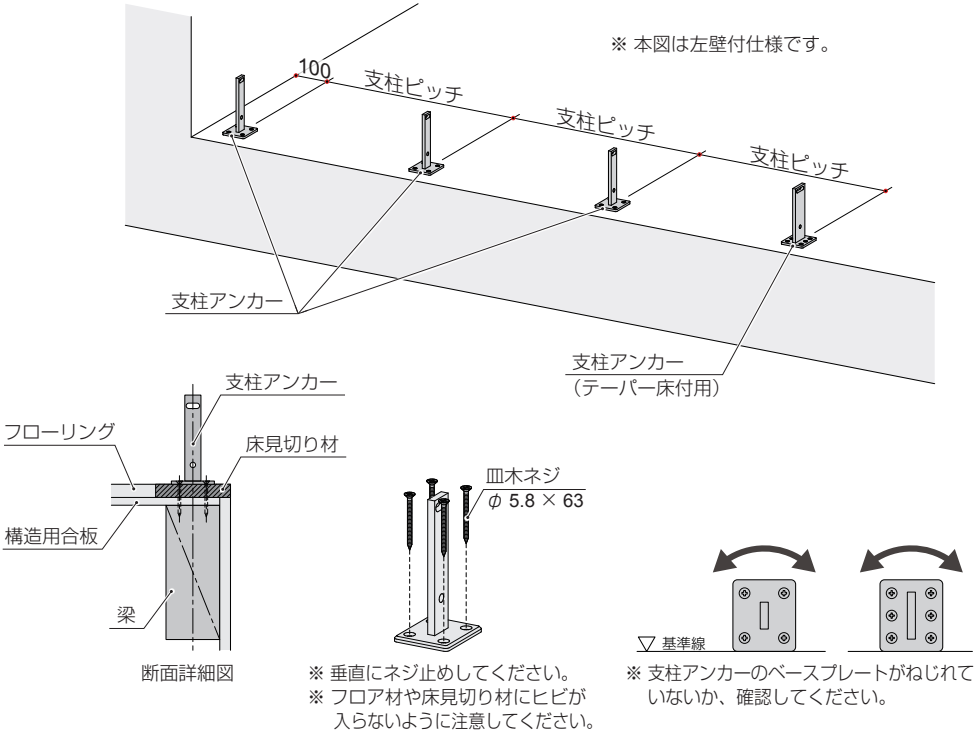
① 取付位置の墨出し

手すり図面を参照し、支柱アンカー取付位置に墨出しを行ってください。



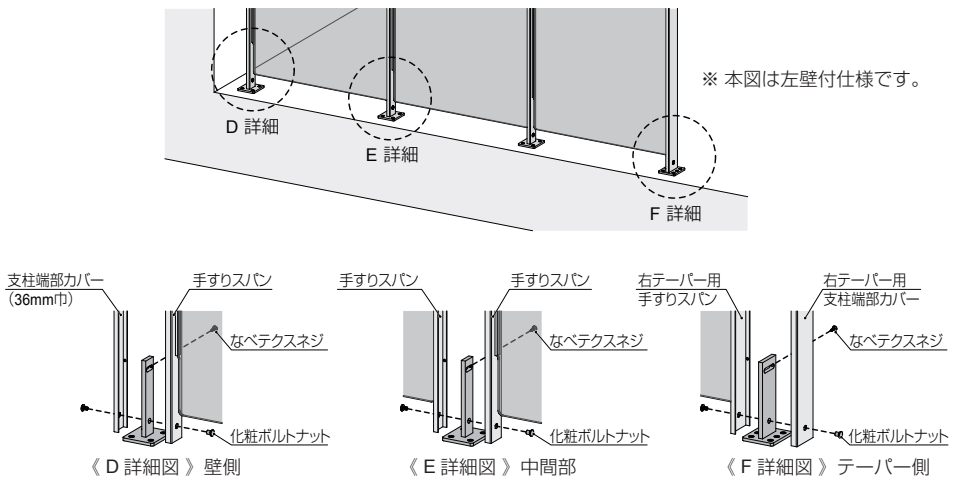
② 床面固定用下穴加工・固定

墨出し位置にφ3.2の下穴を開け、同梱の皿木ネジで支柱アンカーを仮固定してください。再度支柱アンカーの位置が合っていることを確認し、ネジの本締めを行ってください。
※ 支柱アンカーが垂直に設置されてるか、必ず水平器などで確認してください。
※ ネジ固定の際、ドライバーで勢いよく締め付けると、塗装面が割れる恐れがあります。様子を見ながらゆっくり締め付けるように注意してください。

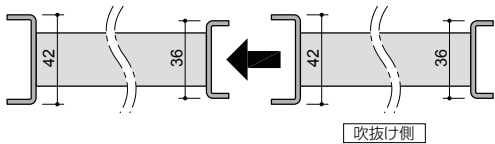


《ガラス縦枠タイプ》

図面に従って手すりスパンを配置し、手すりスパンで支柱アンカーを挟み込むようにかみ合わせ、化粧ボルトナットとなベテクスネジにて固定してください。
※ 片壁付仕様の場合、オープン側の支柱はテーパー付形状となります。《F 詳細図》参照
※ なベテクスネジは支柱短辺部の取付け穴に使用してください。《D～F 詳細図》参照
※ ガラス縦枠タイプは支柱からガラスが脱落しないように支柱両側からしっかり持って設置してください。
※ 化粧ボルトナットには緩み止め機能があります。締めきっているか、最後に支柱を揺らしてカタカタと音が鳴らないか確認してください。



《手すりスパン配置方向》

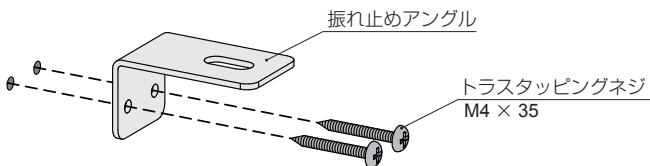


※ 必ず吹抜け側から見て、スパン左側の支柱が42mm巾で隣の支柱に被さるよう配置してください。

3. トップレールの取付け

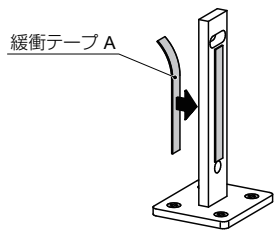
① 壁側振れ止めアングルの取付け

トップレールを仮置きし、振れ止めアングルの取付位置に墨出しをしておき、振れ止めアングルをトラスタッピングネジにて壁面に固定してください。



③ 緩衝テープAの貼付け

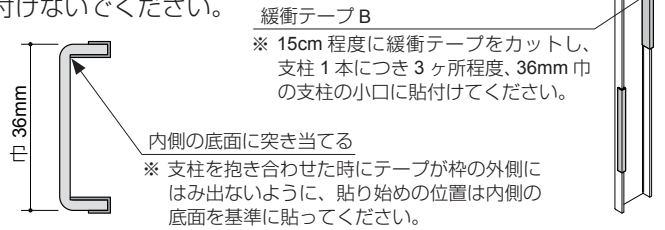
支柱アンカーの両面に緩衝テープAを貼付けてください。



2. 手すりスパンの取付け

① 緩衝テープBの貼付け

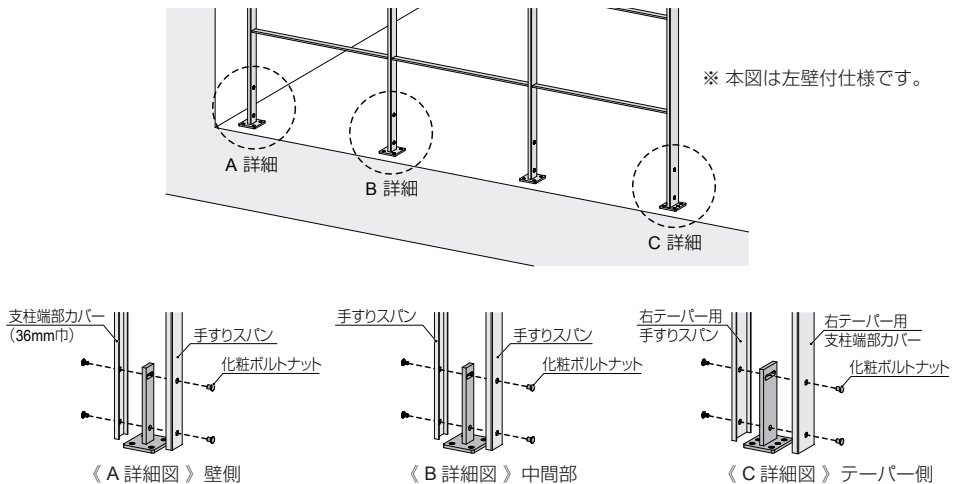
手すりスパン接続部のガタつきを抑えるため、36mm巾支柱のみに緩衝テープBを貼付けてください。
※ 42mm巾支柱には貼付けないでください。



② 手すりスパンの固定

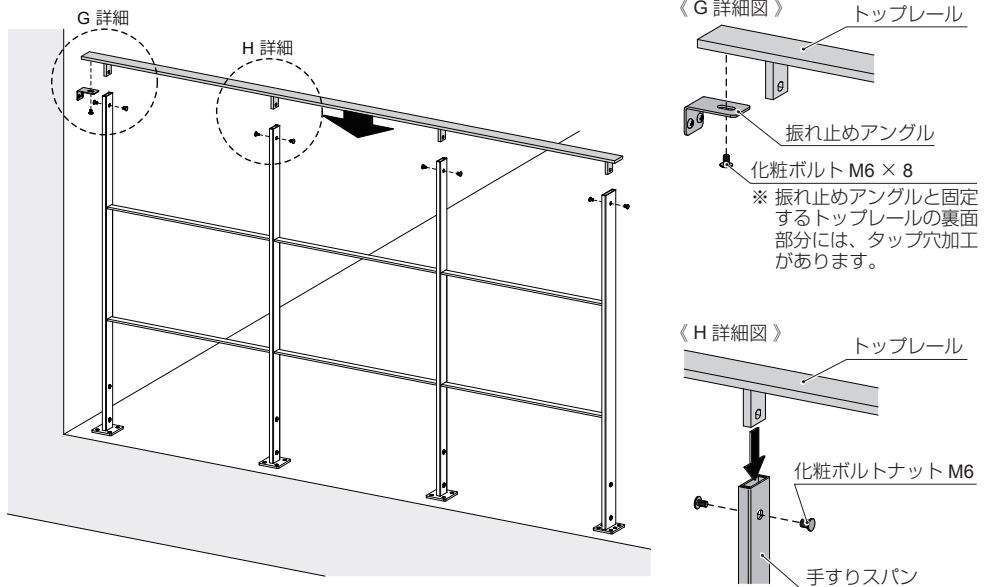
《横桟タイプ》

図面に従って手すりスパンを配置し、手すりスパンで支柱アンカーを挟み込むようにかみ合わせ、化粧ボルトナット M6 にて固定してください。
※ 片壁付仕様の場合、オープン側の支柱はテーパー付形状となります。《C 詳細図》参照
※ 化粧ボルトナットには緩み止め機能があります。締めきっているか、最後に支柱を揺らしてカタカタと音が鳴らないか確認してください。



② トップレールの固定

支柱上の中空部へトップレールのジョイント部を差し込み、前後へのズレ調整後、化粧ボルトナット M6 でトップレールを固定してください。
次に、壁に先付けしておいた振れ止めアングルとトップレールの端部を化粧ボルト M6 × 8 で固定してください。
※ 振れ止めアングルのトップはφ9 × 20の長穴となっています。トップレールとの固定位置は現場に合わせて調節してください。



4 設置後の調整・確認

《設置後の確認》

● 設置状況の再確認

- 固定位置のネジ・ボルト等に漏れがないか、締めきっているか確認してください。
- 手すりのがたつき・緩み・傾きがないことを確認してください。
- 手すりの揺すりでがたつきや音鳴りが無いことを確認してください。異常がある場合は、「3 設置手順」を参照し発生箇所に緩衝テープを貼り調整してください。

● 設置後のクリーニング

- 手すりや支柱・ガラスのホコリ・汚れは、柔らかい布で拭き取ってください。

miratap

株式会社 ミラタップ miratap inc.

● お客様相談センター 受付時間はホームページにて最新情報をご確認ください。

<https://www.miratap.co.jp>

TEL: 0120-468-838

FAX: 0120-382-096

